

那加二東部



# 福祉だより

第61号

令和6年3月15日発行

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加二東部地区

社協会費が  
使われています

## 地域で声掛け支えあい(愛)・令和5年度を振り返って



那加二東部地区  
社会福祉協議会  
会長 大橋 貴司

令和6年となりました。新しい年が皆様にとって素晴らしいものになるよう祈念いたしております。さて、令和5年度も間もなく終了です。今年度は、コロナ禍が明けて少しずつですが、社協として行事も実施できるようになりました。皆様のご理解とご協力も感謝申し上げます。またこれからの令和6年度の地区社協の活動も今年度同様に皆様の変わらぬご理解とご協力並びにご支援をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、皆様ご承知のとおり、昨年までの3年間、ほとんどのふれあい行事等が出来ない状況でした。今年度は、「親子ふれあいの会」及び「高齢者ふれあいの会」の二つの大きな行事を無事に実施することが出来ました。地区社協としても一安心といったところです。

「親子ふれあいの会」は、平日にも関わらず多くの親子の皆さんに参加していただきました。シンガーソングライター大池トールさんのミニライブが始まり、パビリニックの競技種目にもなってい

るポッチャを親子で体験していただきました。参加した皆さんから楽しい時間を過ごせましたと大変好評でした。

「高齢者ふれあいの会」では、各務原警察署の協力を仰ぎオレオレ詐欺防止の講話と、津軽三味線の演奏ボランティア活動をしているJANさんによるパフォーマンスという構成でした。地域の多くの高齢者の皆さんに参加していただけて賑やかな会となりました。

そして今年度は、地区社協として初めての試みとなりました「ご近所畑事業」にも多くの方のご協力を得て参加することが出来ました。希望者にプランターと野菜の苗及び栽培用の土を配布させていただきプランターの苗の成長とともに地域のふれあいの育成していただくという事業です。新しい試みでしたが、事業の推進に向けて努力してくださった関係者の皆様本当にありがとうございます。

今後も那加二東部地区社会福祉協議会は、「かよいあう 熱い心で手をさしのべ 共に支える安心のまちづくりをめざします。」を目指す姿として活動をしていきます。前号の福祉だよりでも述べましたが、地域の皆様への声掛けから始めてみましょう。あいさつから支え合う心も育まれると考えます。まずは、皆様からご近所の皆さん



へ簡単な挨拶で構いません。声をかけてみませんか。皆様とご一緒に地域でしあわせを実現できるまち作りの実現を目指していきましょう。繰り返して述べますが地域の皆さんに声をかけてください。福祉の基本はそこからだと思います。

来年度も今までと変わりなく地区社協へのご指導並びにご支援を賜りますようお願い申し上げます。令和5年度の締めくくりに挨拶と致します。ありがとうございます。

# 「親子ふれあいの会」に参加して

織田町自治会長  
大橋貴司

織田町自治会では、コロナ禍で行事が出来ない中でようやく令和5年になって少しずつ人が集まれるようになってきました。そのような中で地区社協主催の「親子ふれあいの会」に町内の子供会が中心となって参加することが出来ました。



町内からは親子7名、役員2名で合計9名の参加でした。「親子ふれあいの会」は、8月4日(金)に那加福祉センター集会所で実施されました。

初めにシニングアソングライターの大池トールさんのミニライブがあり、子供たちにもなじみのある楽曲で盛り上げられました。大池さんはその後のボッチャの体験会にも残って子供たちと交流して下さり大変に楽しい時間づくりをしてくれました。



後半のボッチャの体験会は子供たちが大騒ぎでゲームに参加し親さん方まで巻き込んだ楽しい体験会でした。ボッチャはヨーロッパで考案されたパラリンピックの正式競技にもなっているものです。なじみのあるカーリングに似た競技で転がりにくいボールを使うゲームです。

参加の親さんから「ミニライブもあり、みんなで楽しくボッチャが出来て、とてもよかったです。帰りは、みんな笑顔でいい思い出になりました。」「大池トールさんの素敵な歌声で場の空気が和みました。ボッチャを通して会場の空気が盛り上がり、とても楽しく過ごすことが出来ました。」と感想を頂戴しています。夏休みの中の1日を楽しく過ごしたいです。来年度も地域で参加できる行事があると良いと思います。関係者の皆様ありがとうございます。

## フレイルで健康長寿を！

6月27日、地区社協行事として「健康づくり教室(フレイルチェック)」を実施しました。

高齢者の方に参加いただき、高齢福祉課の方とフレイル予防サポートの方々の指導の下、運動機能

人が健康な状態からこの「フレイル」の段階を経て「要介護状態」にいたると考えられています。フレイル予防で少しでも健康で自立して活動できる期間(健康寿命)を伸ばしましょう。



# 地域コミュニティ会議を開催

那加二東部地区の地域の状況や福祉活動を振り返り、地域の強みや課題を整理し、今後の取り組みべき内容を明らかにすることを目的とする地域コミュニティ会議が7月14日に開催されました。自治会長や民生委員、ボランティア等25人の参加があり、地域の取組やそれぞれの立場の

意見が出されました。住民の少子高齢化に伴う、近所の関係が希薄になってきている意見が多く出されていますが、「自ら外に出て顔見知りを増やす」といった自分でもできることや、地域役員の負担を軽減するため具体的な案が出され、すぐにでも取り組めそうなアイデアが出されました。



## ■ 主な意見

### 良いところ

散歩をする人が多く、新しいコミュニケーションが生まれやすい。また、自治会組織が機能している他、見守り隊や公園を清掃する方などボランティアをする方が多い。

### 地域の課題

新型コロナウイルスにより交流が少なくなり、普段からの町内のつきあいも減った。地域でも顔の知らない人がおり、困りごとに気づけないなどコミュニケーション不足である。

### 解決の方法

複数の自治会が合同でイベントを行うなどにより、イベントの再開と役員の負担軽減を可能にできる。若い世代を地域に呼びこむために活動日を土日にするなど、若い世代が参加しやすくなることを企画する。

# 私の住む町から

## 夏休みラジオ体操・ふれあい勉強会

信長町自治会長 朝日兼行

コロナ対策が5類に移行して、自治会活動が4年ぶりに実施できる環境になってきました。

現在国民的体操として知られているラジオ体操は、老若男女だれでもどこでも手軽にできる運動として各地域で行われています。

今回、織田信長公園で子供会主催の夏休みラジオ体操を開催しました。ラジオ体操1級指導士である私の友人に8日間参加していただき、基本的な動作を正しく行う方法の指導を受けながら7月24日から15日間にわたり行いました。



午前6時30分、ラジオから流れるラジオ体操第1第2の伴奏に合わせて開始。初日は、皆さん少し緊張気味な動きでしたが、日が増すごとに緊張もほぐれ、

指導士から「しっかりと呼吸を合わせて・伸ばして・曲げて、回して」の指導を受けながら小学生から高齢者まで元氣よくラジオ体操を楽しみました。期間中毎日25名ほどの方に参加いただいたほか、初日には織田町自治会と合同（5日間）で約70名の方に参加いただきました。

夏休みにもうひとつ、織田町自治会長さんからの提案でふれあい活動として「第1回夏休みふれあい勉強会」を4日間（7月24・25日、8月17・18日）両自治会合同で開催することになりました。

織田町集会場1階大広間にて、午前中自由な時間の中で各自が持ち込んだ宿題やテキストなどを真剣な眼差しで取り組んでいました。



休憩時間には、楽しみにしていた飲み物とお菓子をいただきながら仲間と談笑。信長町および織田町の両自治会より日々15名ほどの小学生の参加をいただき有意義なふれあい活動ができました。

# 広がる！つながる！ご近所畑

令和6年1月、石川県で大きな地震がありました。大規模災害が起きた時の救助や避難には、ふだんからのご近所でのつながりが重要とされています。今年度から取り組み始めたご近所畑事業は、家の前にプランターを置き同じ種類の野菜づくりをする中で、ご近所で共通する話題が生まれ、自然と交流頻度が高くなることをめざしています。10月下旬にスタートしたこの事業は、地区内31世帯でミックスレタスを育てていただきました。

各地域における交流の様子をお届けします。



妻と一緒に毎日サラダを楽しんでいますよ。(磯谷さん)



種まき、発芽などの成長の記録の最新には「おいしかったです」と看板に書いてありました。嬉しいですね♪(北川さん)



日当たりが良い向かいの家の前に置かせてもらっています。「そろそろ食べごろじゃない?」と声もかけてもらえました。(村瀬さん)



最近の味噌汁の具はレタスだよ(河村さん)  
「少し分けて〜」って、近所の人が間引いて、畑で育てていますよ(山田さん・田中さん)  
プランター設置者同士で「大きくなった?」といつも話題にあがります(桜町2)



プランターの設置する先の決定や配達を近隣ケアグループに手伝ってもらいました。ありがとうございます!(東新町)



ボランティアハウスが終了し、近所の交流をどうしようかと話合っていた所ですと地域役員の皆さん(三井東町)

## お知らせ

見守り活動の一環であるご近所畑事業は、令和6年度も引き続き開催する予定です。次回の植える野菜は**プチトマト**を考えています。4月に自治会を通して設置者の募集をさせていただきますので、注意して回覧をご確認ください。

皆さん、道端でご近所畑のプランターを見つけたら、ぜひ設置者にお声掛けをしていただきたいと思います。ご近所畑事業は、地域みんなで取り組む那加二東部地区社会福祉協議会の事業です。